

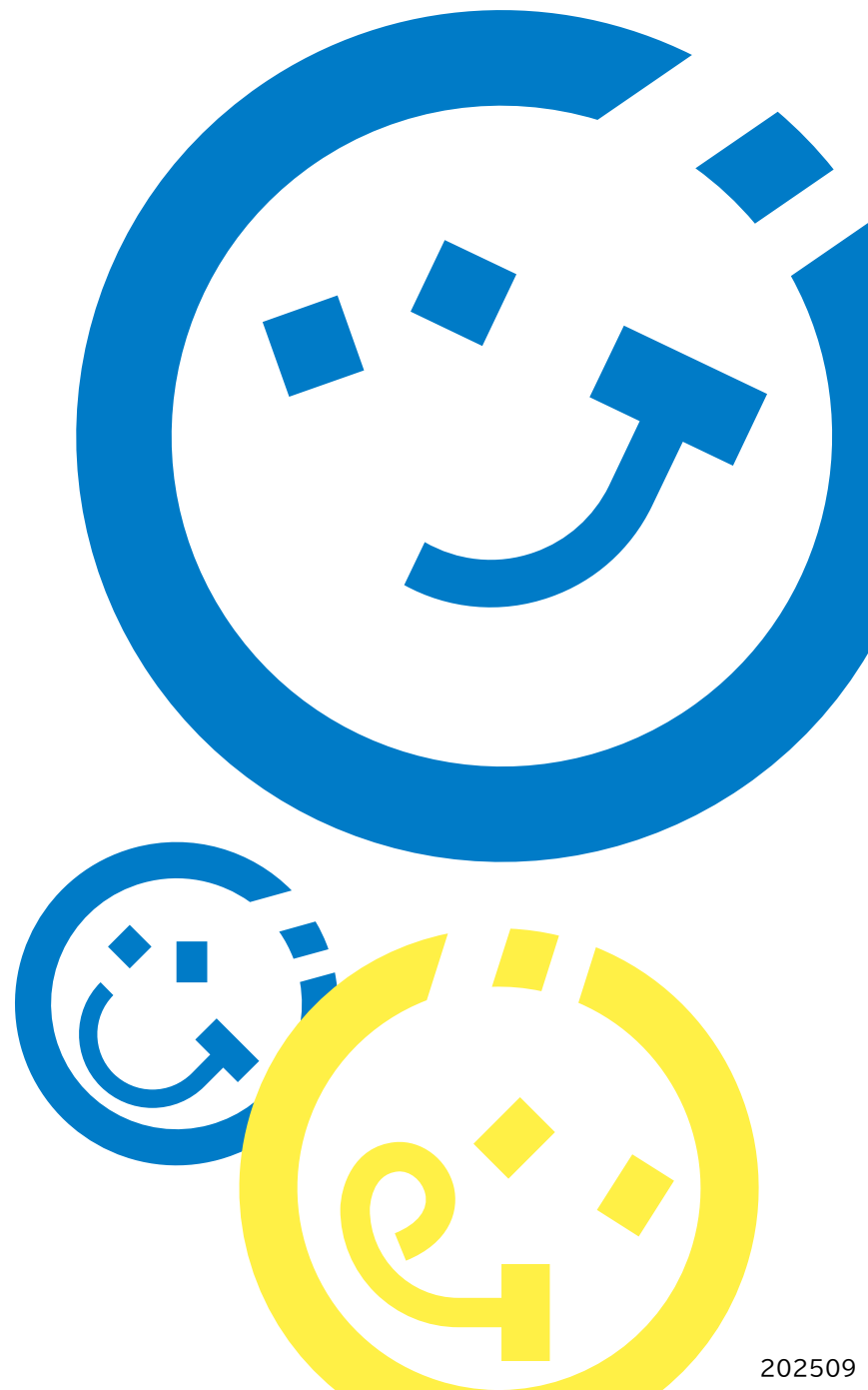
【小学校 高学年 家庭科】

計画的な貯蓄と お金のトラブルへの対処 (スライド構成例)

<講師のみなさまへ>

◆本資料は、「J-FLEC『標準講義資料』による授業実践のための学習指導案」をもとに作成したスライド構成例です(全2回の連続講義の実施を想定しています)。

◆実際の講義資料を作成される際は、「J-FLECのご紹介」スライドを必ず追加し、ご説明を行ってください(連続講義を実施される場合、全体を通じて1回ご説明ください)。



目次

1

お金の使い方
を考えよう

2

お金の流れ
を知ろう

3

お金を
ためてみよう

5

お金の
トラブルに
気をつけよう

4

身の回りの
きけん
危険に
気をつけよう



めあて:



① お金をためてみよう



一人で旅行に
行ってみたい



自分でゲームを
買って遊びたい



自分だけの
アイテムを買って
活やくしたい

みなさんは、何かやってみたいことはありますか？



みなさんがやってみたいことの多くは、お金がかかります。
計画的にお金をためて夢をかなえましょう！

- おこづかい1000円で買い物をしたとき、5000円のゲームソフトはお金が足りなくて買えませんでした。
- 『お金をためれば、買えなかったものが買えることも』あります。



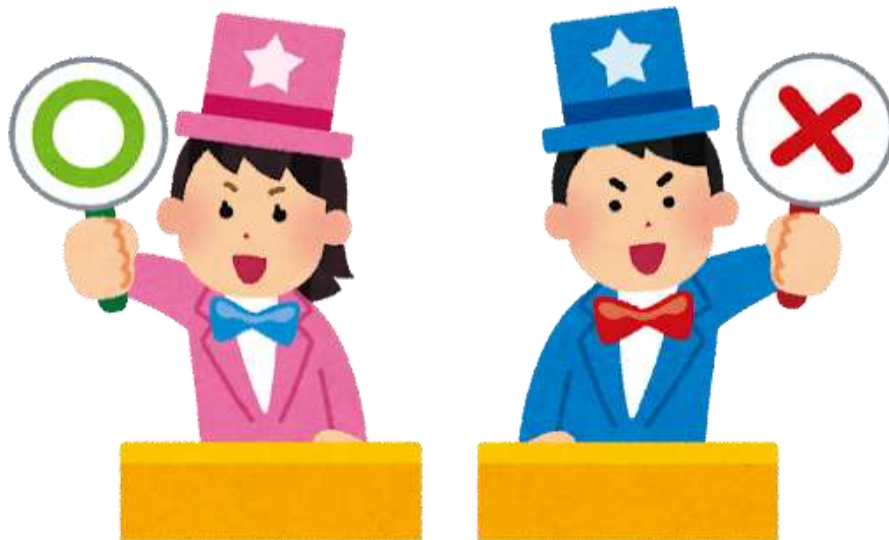
やってみたいことの多くは、_____がかかる ⇒

クイズ

?

お金がたまりやすいのはどちらでしょう？

- ①毎月、おこづかいが残ったら貯金ちよきんをする
- ②おこづかいをもらったら、使う前に貯金ちよきんをする

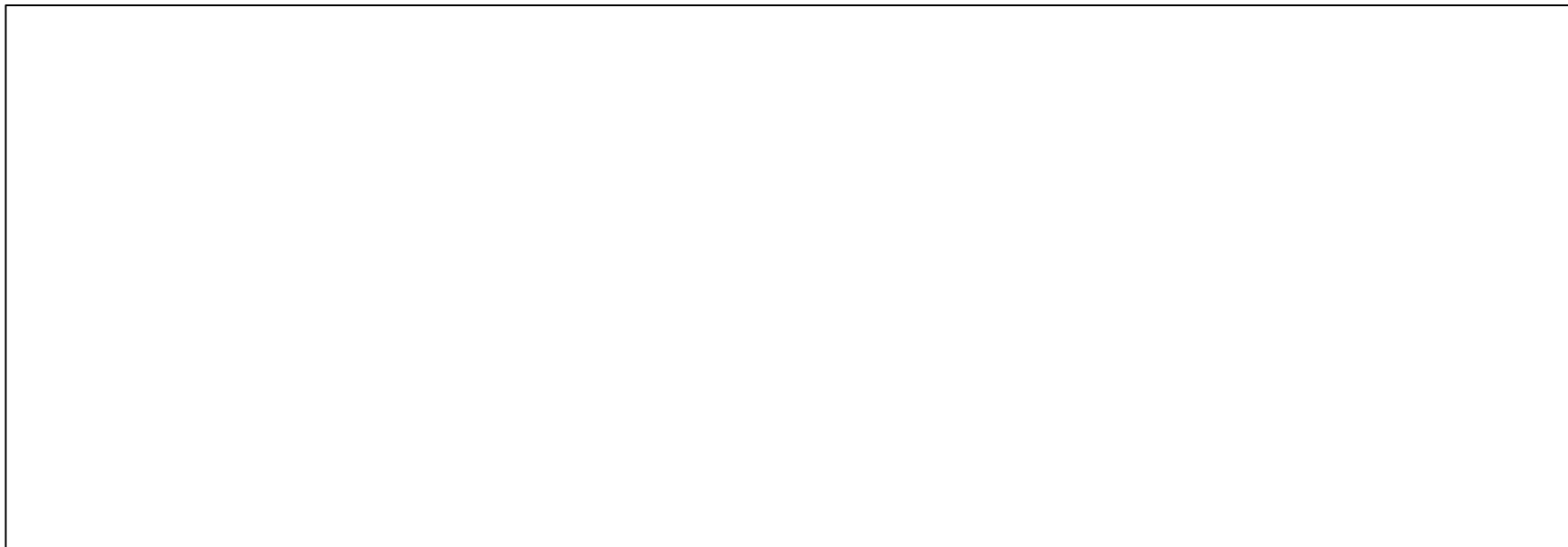


答え

②おこづかいをもらったら、使う前に^{ちょきん}貯金をする

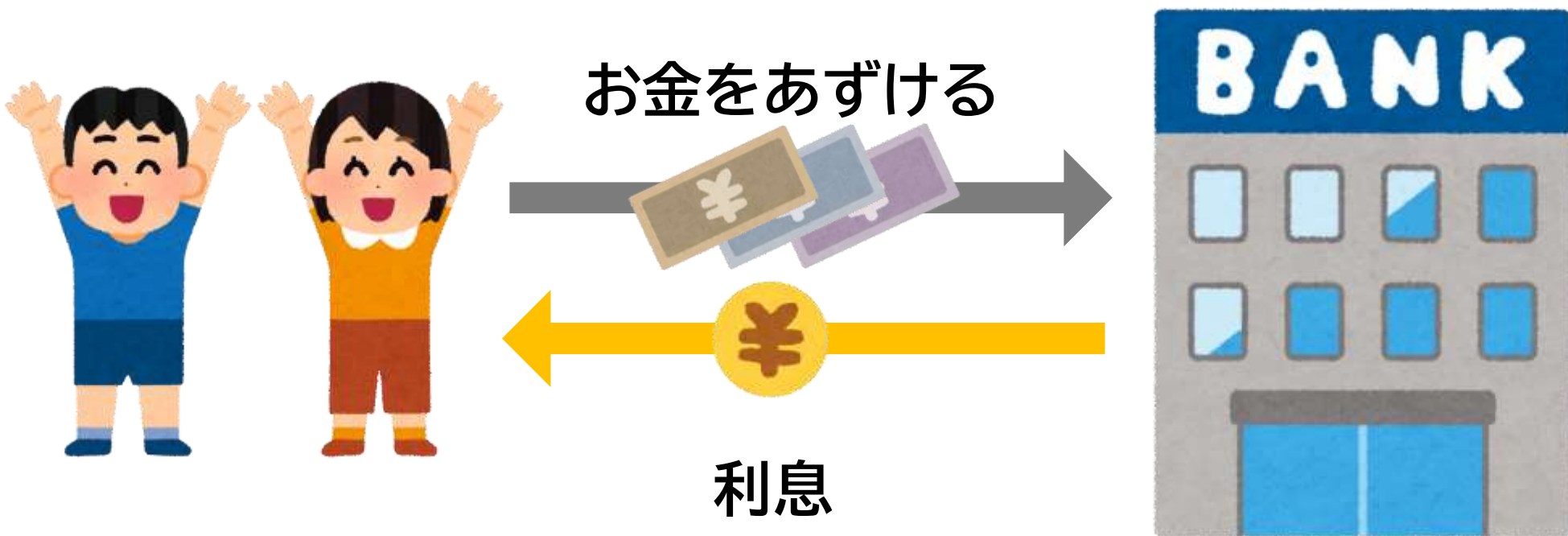


^{ちょきん}
「残ったら貯金をしよう」と考えていても、ついついお金を使ってしまうと、うまくお金をためられないことが多いよ。
「毎月おこづかいを100円ためる」「お年玉の半分は^{ちょきん}貯金をする」
など、**ルールを決めておくとお金がたまりやすくなるよ！**

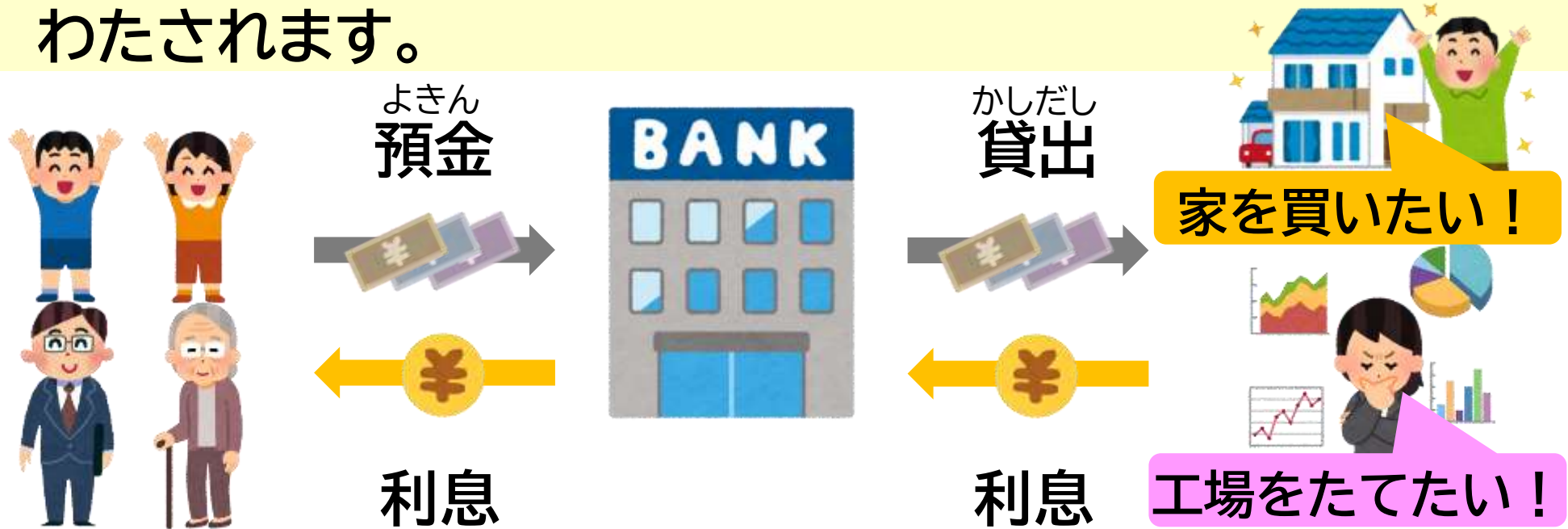


ルールを決めておくと、お金がたまりやすくなる！

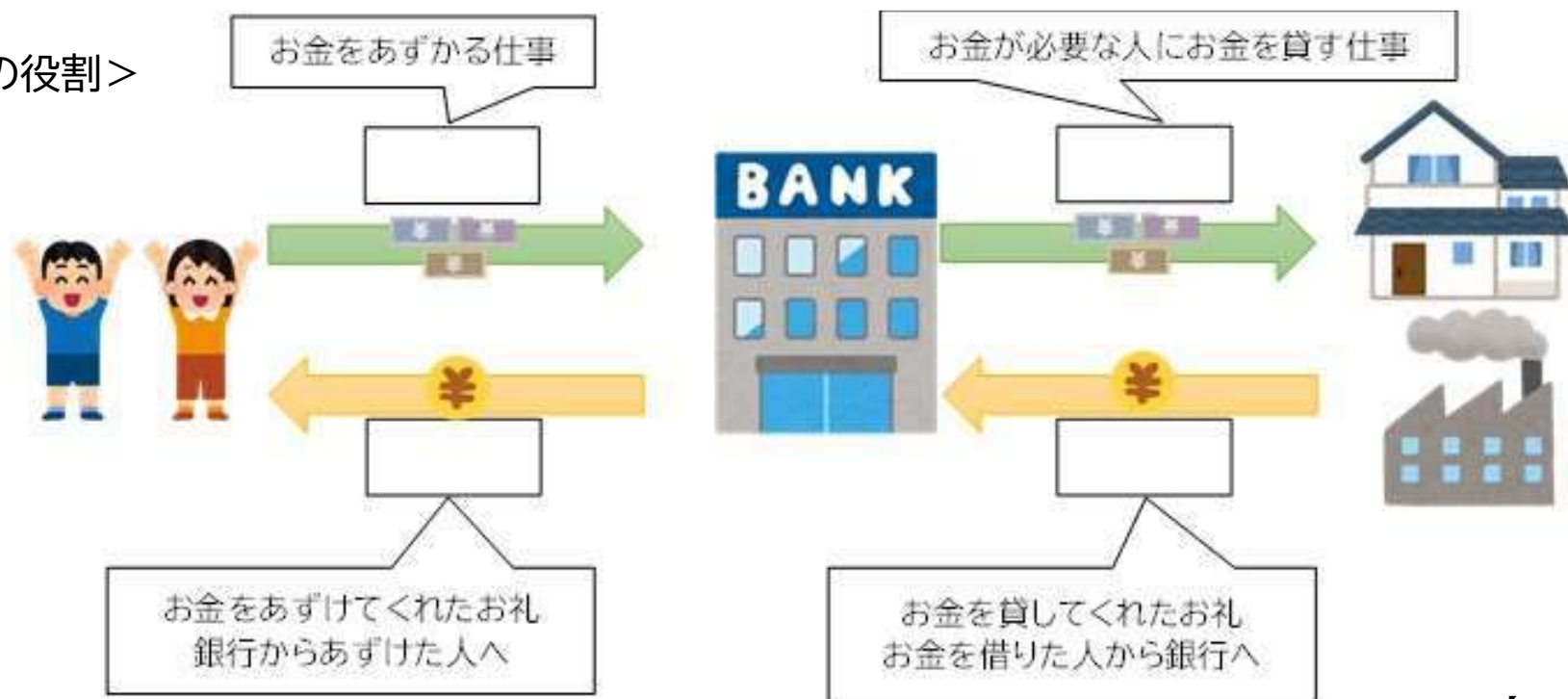
- お金をためる方法の一つに、『銀行などにお金をあずける』方法があります。
- 銀行などにお金をあずけると、『お金をあずけてくれたお礼として利息』がもらえます。



- 銀行には、『みんなからお金をあずかる^{よきん}預金』という仕事と、みんなからあずかったお金をもとに、『お金が必要な人にお金を^か貸す^{かしだし}貸出』という仕事があります。
- 銀行からお金を借りた人は、『お金を^か貸してくれたお礼として銀行に利息』をはらい、その一部がお金をあずけた人にわたされます。



<銀行の役割>



クイズ



銀行にあずけると、毎年1%の利息がもらえるとします。1万円をあずけた時、来年はいくらになっているでしょう。

- ①2万円 ②1万1000円
③1万100円 ④1万10円



答え

③1万100円

1%の利息がつくので、
利息は1万円 $\times$ 0.01=100円となります。
これに、もともとあずけた1万円を足すので、
1万円+100円=1万100円が答えです。

お金をあずける時には、利息についても見てみましょう！

①1万円をあずけるといくらになるかな？

②自分が持っているお金をあずけるといくらになるかな？

お金をためるマイルール

② 身の回りの危険に
気をつけよう

きけん



^{じこ}
事故でケガを
するかもしれない



病気で入院すること
になるかもしれない



^{さいがい}
自然災害で家が
こわれてしまう
かもしれない

^{じこ}事故や病気、^{さいがい}自然災害が起こると、生活に大きな
えいきょうがあります。健康や安全に気をつけて生活しましょう。



自転車を運転していて事故^{じこ}
を起こしてしまった



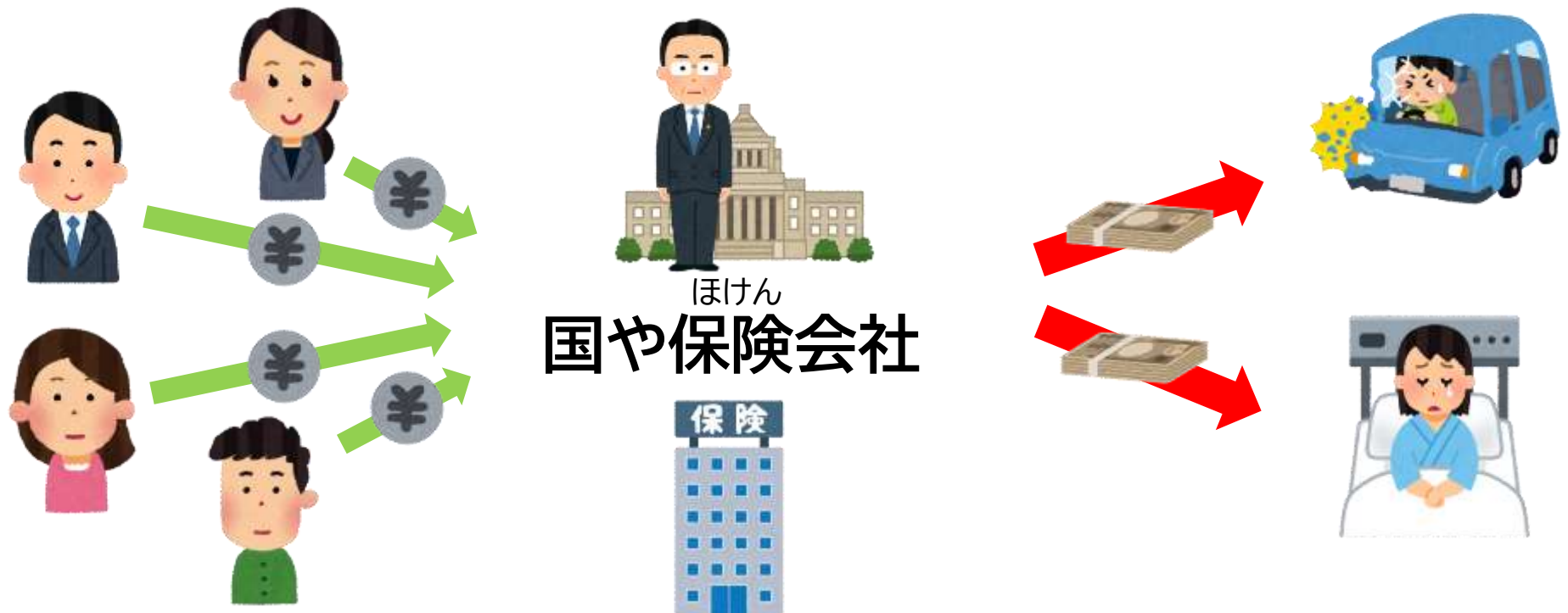
人の物をこわしてしまった

小学生の起こした自転車事故^{じこ}で、被害者^{ひがいしゃ}へ9500万円
支^しはらわなくては いけなかった ケース もあります。

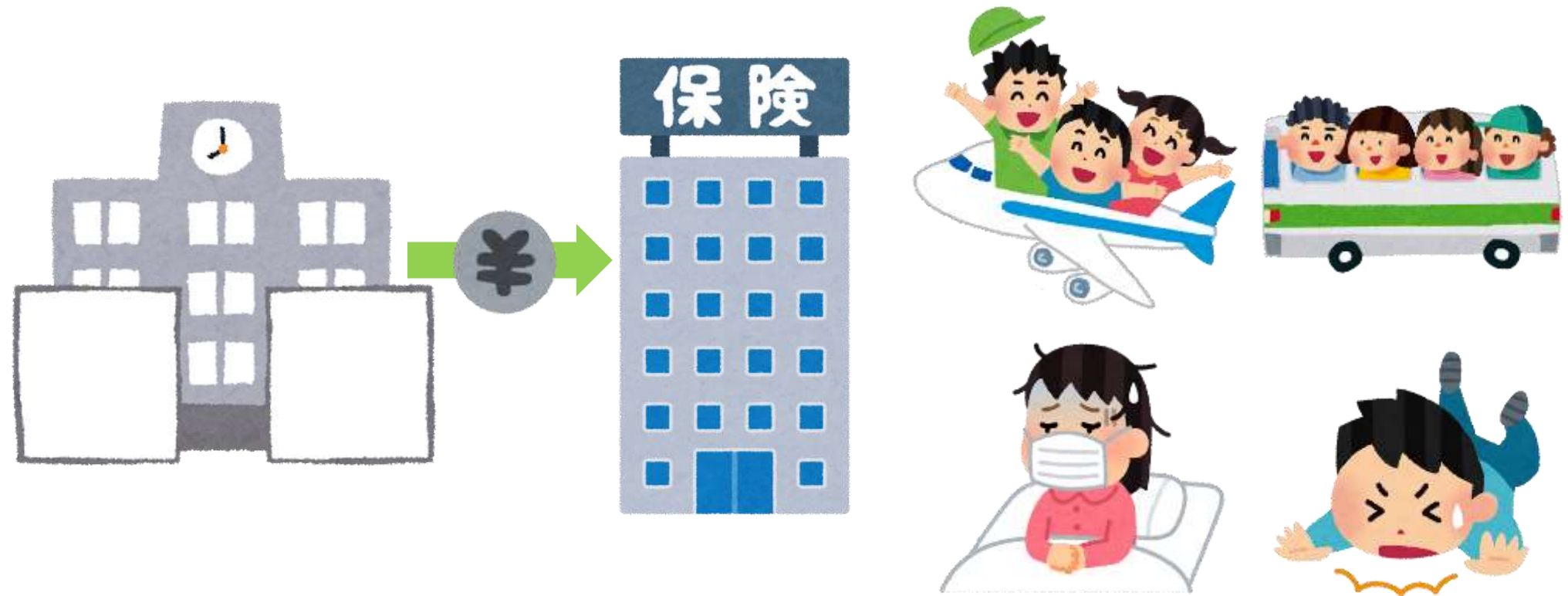
人の物をこわしてしまった時は、沢山の^{たくさん}お金を請求^{せいきゅう}されることがあります。

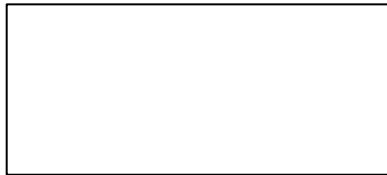
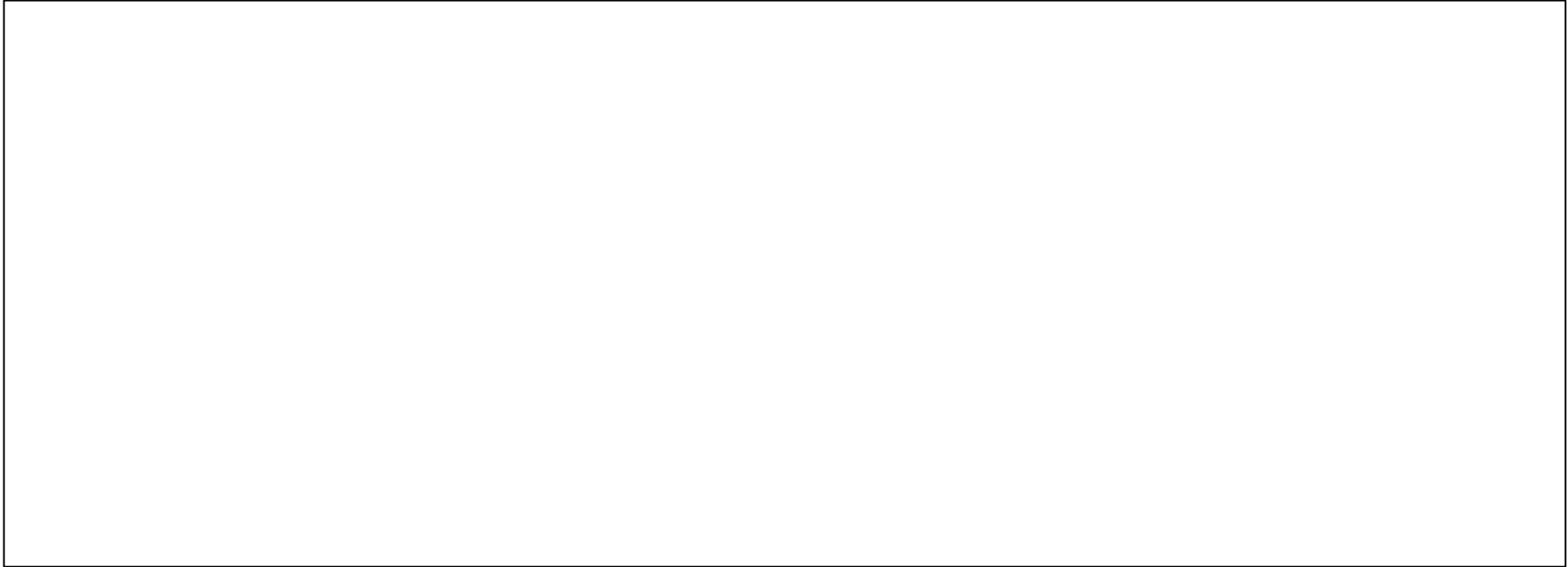
すぐにおうちの人などに相談しましょう。

- ^{じこ}事故が起きたり、病気で入院したりすると、大きなお金がかかってしまいます。
- そこで、みんなから少しずつお金を集めて、^{じこ}事故や病気にあつた時にお金を受け取れる『^{ほけん}保険』という仕組みがあります。



- みんなが遠足や修学旅行に行くときも、旅行中にケガや事故、病気になったときに備えて学校が保険に入っています。





⇒

リスクに備える方法の一つ。
みんなから少しずつお金を集めて、事故や病気にあつた時にお金を受け取れる仕組み。

③ お金のトラブルに 気をつけよう



クイズ

?

ともだち
友達に500円貸してほしいとたのまれたよ。どう
する？

- ①すぐに貸してあげる
- ②事情を聞いてなっとくしたら貸してあげる
- ③いつ返すかを聞いてから貸してあげる
- ④絶対に貸さない



答え

ぜったい か
④絶対に貸さない

お金を^か貸すと、返してもらえなくなるトラブルがとても多い
です。どれだけお願いされても、^{ぜったい} ^{ことわ}絶対に断りましょう。

お金のトラブルで、友達との関係が悪くなってしまう。
^{ぜったい} ^か絶対に人にお金を貸してはいけません。



- インターネットで、『とつぜん^{こうかく}高額^しの支払いを求められる』ことがあります。
- 身に覚えがないのにこうした画面が出てきたときは、すぐに『**うちの人に相談**』をしましょう。

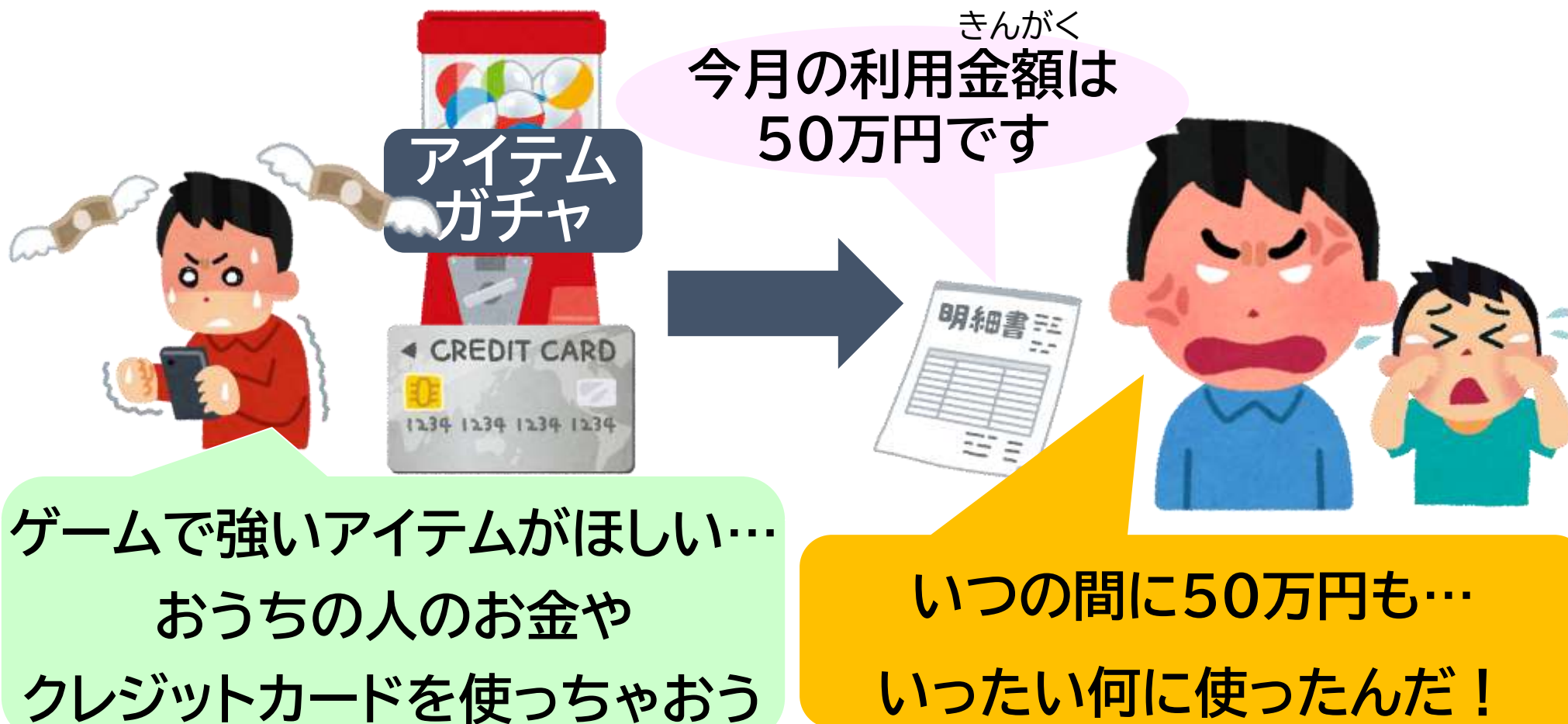


無料でおもしろい動画が
見られるサイトがある！
登録してみよう！

すぐに10万円はらってください



- まずは下の^{がぞう}画像を見てみましょう。
- 何がいけなかったのか考えてみましょう。



- ゲームでアイテムを手に入れる時は、たとえ「基本^{きほん}無料」などと書かれていても、多くの場合は、『**お金がかかります**』。
- おうちの人のお金やクレジットカードは、絶対^{ぜったい}に勝手に使ってはいけません』。また、『スマートフォンでの支払いでも、**必ずお金がかかります**』。
- おうちの人にはいしょでお金を使っても、後でおうちの人に^{せいきゅうしょ とど}請求書が届くので、必ずわかります。



ゲームでお金が必要な時は、必ずおうちの人に相談しましょう。

○ お金のトラブルやネットショッピングなどのトラブルでこまった時は、『**ひとりでなやまずに相談**』しましょう。

まずはおうちの人に相談しましょう！

お金や商品についてこまったときは

⇒ 消費生活センター
消費者ホットライン
(全国共通)

188(いやや)



消費者庁 消費者ホットライン188
イメージキャラクター いやヤン

けいさつ
警察に相談したいときは

けいさつ せんよう
⇒ 警察相談専用電話
(全国共通)

#9110

- ①お金の貸し借り → 絶対に人にお金を 。
- ②ワンクリック詐欺 → 突然高額の支払いを求められることがある。
見覚えがない時は、_____ 。
- ③オンラインゲーム → お家の人のお金やカードは勝手に使っては
いけない。_____ 購入する。

お金や商品について困ったとき →
消費生活センター、消費者ホットライン

警察に相談したい時 → 警察相談専用電話

○ 今日勉強したことをまとめてみよう

- お金は計画的に使いましょう。
- お金をためるとほしいものが買えたり、やりたいことができたりするようになります。
- お金は、いろいろなものやサービスと交換^{こうかん}され、めぐっています。
- お店の人はみんなによろこんで商品を買ってもらえるように、いろいろな工夫をしています。
- 事故^{じこ}や病気、けがに気をつけて生活をしましょう。
- 「お金のトラブル(オンラインゲーム、お金の貸^かし借りなど)」に気をつけましょう。



今日の授業で大切だと思ったことや分かったこと、これからの生活で生かしたいことをまとめよう。